

JR 西日本による新株式発行及び株式の売出しー財務構成を回復させるものとして評価

以下は、西日本旅客鉄道株式会社（証券コード：9021）の「新株式発行及び株式の売出しに関するお知らせ」についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

当社は9月1日付で新株式の発行および株式の売出しを発表した。公募による新株式発行、株式の売出しおよび第三者割当による新株式発行が計画されており、手取概算額合計上限は2,786億円と公表されている。21/3期の最終損益は2,332億円の赤字となり、21/3期末自己資本比率は24.5%と20/3期末から9.6ポイント悪化した。22/3期業績見通しは22/3期第1四半期決算発表時に下方修正され、22/3期最終損益は1,165億円の赤字～815億円の赤字と公表されている。本件はコロナ禍による業績悪化とそれに伴う資本毀損、および今後の安全・成長投資への対応と位置付けられる。事業環境の不透明感は依然として強く、コロナ禍による当社業績への影響については引き続き注視する必要があるものの、本件による資本増強は悪化している財務構成を回復させるものとして評価できよう。

（担当）上村 暁生・加藤 直樹

【参考】

発行体：西日本旅客鉄道株式会社

長期発行体格付：AA+p 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいで行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル